



# 路材協会報

## 路面標示材協会

東京都千代田区神田佐久間町2-13(深津ビル)  
〒101 Tel (03) 3861-3656

### 目次

道路環境における雑感ひとつこと	……理事 武宮 千城	…… 1
時事政・経メモから	……小原 陽二	…… 3
路面標示用塗料のJIS改正内容について	……路面標示材協会 技術委員会	…… 8
事務局便り	……	…… 20
	余滴	…… 20

## 道路環境における雑感ひとつこと

理事 武宮 千城

バブル崩壊の付けを廻され一悶着のの京都テレビで、先日、「国際都市」京都の交通アセスメントについてパネルディスカッションを放映しており、興味深く見た時の感想を一言二言述べてみたいと思います。

“経済大国”日本の欧米に知られている都市名は東京と京都であり、大阪を知る欧米人は非常に少ない。鎌倉時代から江戸時代にかけて政治を司る幕府は鎌倉・京都・江戸と所在が変遷したが、戦国時代の将軍は京都においても、下剋上の世の中で、日本の政治が存在しなかったと言ってよいのではないのでしょうか。

政治から隔離され、公家文化を主役に、あまり発展しなかった京都は、江戸幕

府の末期に勤皇・佐幕が入りみだれて政治が最も全日本的に論じられた都市であったにも拘らず、近代日本の政治の中心とはなることができず、御所と共に「神社仏閣の町」京都に落ちてしまったと言えましょう。お陰で、日本の主要都市が壊滅的打撃を受けた第2次大戦の爆撃も免がれ、そのまま「古都」京都として残っているわけです。

かくして、古い日本としての観光都市京都は、大方の日本人の観光コースとなり、また、東洋文化を一目覗いてみたい欧米人の格好の観光ターゲットとも今日なっています。

石を投げたらどこかのお寺の屋根にあたるといわれるほど寺の数は多く、現に、私の親戚の家はどこから見ても民家なのに一間がれっきとしたお寺になっています。

こんな京都に都市高速道路を作ったら、というテーマのディスカッションであった訳ですが、まず誰でも思いつくことは用地問題であり、オープンロードは不可能だろうということです。しからば全線地下道路しか考えられないのではないか。それも環状道路化しないとふん詰まりになる。ところが、今でも交通渋滞の激しい町中に、ランプから出てきた車がこれまた、ふん詰まりに相成る。観光都市京都に地下環状道路ができれば、当然ながら車で出かけてくる人が増加して、現在、一日平均交通量 250,000台の名神高速道路は勿論、第二名神道路もあつというまに満杯になるのではないかと思います。そうすると、なだれ込む観光車両が駐車場を求めてうろうろしないように広大な駐車場が必要になるでしょう。道路が地下に潜れば道路景観に神経を尖らす必要は少ないが、車両の増加・渋滞、駐車・発進の頻度増加、地下化により濃縮された廃棄ガスの環境問題などはきっと深刻な問題として残るでしょう。

今や地球環境を世界で監視し、また監視される世の中であり、木の伐採、工業廃棄ガス、フロン、船舶煙突からの廃棄ガスと共に最も指摘されるのが工業先進国のまき散らす自動車廃棄ガスであります。こんな時代に、世界が憧れる京都というのが自動車文化で汚染されたら、笑われるどころか、地球人としてお叱りを受けるだろう。

緑の松もなく、赤い紅葉もなく、枯葉にかこまれた廃棄ガス・スモッグの中の京都というのは、私には到底想像できないことです。

(積水樹脂(株) 取締役道路事業部長)

# 時事政・経メモから

小原陽二

このところ“政・経メモ”に関する内容は、予想以上に深刻の度を増している感が強い。

## ◎ 日銀短観にみる

去る3月8日に発表された2月の日銀短観によると、主要企業の経営状況についての景況感は前回（昨年11月調査）よりも、さらに悪化している。

企業の景況感を全体的に表す「業況判断指数」（D I＝業績が「良い」と答えた企業の割合から「悪い」と答えた割合を引いたもの）は、主要企業の製造業でマイナス49と、前回（マイナス44）からさらに悪化した。これは第2次オイルショック不況時の底（マイナス35）を下回り、第1次オイルショック時のマイナス67に迫っている。非製造業もマイナス33で、前回よりさらに悪化した。

製造業の業種別では、繊維、化学、一般機械、精密機械などでD Iのマイナス幅が拡大し、マイナス幅が横ばいないし縮小したのは紙・パルプ、窯業、金属製品等の一部業種であった。非製造業分野では電力・ガスを除くすべてがマイナスであった。

このような景況感悪化の背景にあるのは、「在庫調整の遅れ」である。製品在庫判断指数」（「過大」から「不足」を引いた値）は38となり、前回に比べて1ポイント

路面標示用塗料3種[レンマーク]製造

# レンマーク工業株式会社

83年度中国通産局長表彰受賞  
日本工業規格表示許可工場

〒731-11 広島市安佐北区安佐町飯室字森城6864018

TEL (082) 835-2511 (代)

上昇した。特に素材業種で5ポイント上昇の45となったのが大きく響いた。前回の予想では同指数が23に低下して在庫調整は進むとみていたが、その期待は外れた形だ。


景況感悪化につれて雇用情勢も悪化している。主要企業の雇用判断指数（人員が「過剰」とする割合から「不足」とする割合を引いた値）は主要企業の全産業で13と前回比5ポイント上昇したほか、中小企業でもマイナス幅が縮小した。その結果、全国企業の全産業でみた同指数はゼロとなり、87年11月以降続いた人手不足（不足の超過状態）は解消されつつある。

前回の調査では過剰感にやゝ歯止めがかかり、「景気底入れの近さを示している」との日銀の判断根拠となった在庫判断も、今回は製品在庫はプラス37からプラス38へ、流通在庫は前回と同じプラス43と横ばいに止まり、在庫調整の足踏みを示す結果となっている。一方、業況判断の今後6月ごろまでの予測では、製造業がマイナス41、非製造業がマイナス31と何れも現状よりマイナス幅は縮小するとみている。

## ◎ 設備投資の減少は続く

このほど発表の日経新聞社による93年度の民間設備投資動向調査は次の通りである。それによると国内投資額（工事ベース）は前年度比8.7%減で2年連続のマイナスとなる。製造業が14.3%減と前年度に続いて二けたの減少、非製造業も消費低迷から4.4%減と9年ぶりのマイナス。電力、石油を除くすべての業種にわたって投資意欲の減退がみられ、景気回復を遅らせることになりそうだ。

2年連続の減少は73年の本調査開始以来初めてのこと。全産業のマイナス8.7%も

各種塗料製造販売 道路標示材製造及施工		<b>富国合成塗料株式会社</b>
	本社 〒652 神戸市兵庫区永沢町3丁目7-19 TEL (078)575-6600 (代)	工場 〒673 神戸市西区榎谷町長谷佃井南 145 TEL (078)991-0158 (支店)大阪 (営業所)東京・名古屋・豊橋・姫路

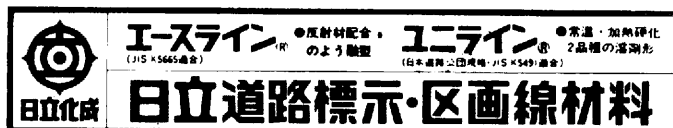
同様のことという。

製造業17業種のうち石油を除くすべての業種がマイナスとなる。うち20%以上の大幅減少は非鉄金属や、窯業など7業種、前年度まで順調に伸びていた食品、鉄鋼、造船等はマイナスに転じる。景気拡大期にけん引役を果たしてきた電機と自動車はそれぞれ9.5%と15.5%の減少となる。特に、これまで景気後退期に製造業の落ち込みをカバーしてきた非製造業が今回マイナスに転じて全体を一段と低調にしている点は見逃せない。

なお、上記と前後して発表された「日本経済研究センターの超短期経済予測（改訂）」を参考までに見ておきたい。まず同調査によると、昨年10～12月GNPの実績見込みで、前期比0.04%減少（年率で0.2%減少）した。個人消費、設備投資など民間需要が落ち込んだうえ、公共投資も伸び悩んだりして18年ぶりに2四半期連続のマイナス成長になったとみている。

内需のうち個人消費は、冬のボーナスなど所得の伸び悩みに加え、資産デフレなどから消費性向は低下を続け、前期比0.1%減となった。設備投資も出荷の低迷と企業収益の悪化、過剰ストックの調整などから2.4%減と大幅な落ち込み。住宅建設も前期比1.4%の減少となった。民間需要全体では0.7%減と3期連続の減少。しかし1～3月期は公共投資10.1%増と高い伸びを示し、個人消費も資産デフレ影響の一巡から消費性向も下げ止まるため0.5%増、設備投資減少幅も1.2%でいどに縮小、住宅・マンション建設3.2%増とあるていど持ち直すという見通しを立てている。

# 交通安全に貢献する エースライン®



© 日立化成工業株式会社(本社) 東京都新宿区西新宿 2-1-1 新宿三井ビル内私書箱第233号 ☎160 ☎東京(03)3346-3111 大代

## ◎ リストラの諸相

近ごろリストラと言う単語が産業界で一種の流行語化している。リストラクチャリング（英）が事業の再構築の意に用いられているもので、まさしくバブル景気の反動の産物といえる。本来は不採算部門のカット、新成長部門への注力を指向するもの。しかし現状は人員整理＝雇用量の圧縮、特に管理部門のスリム化と直接営業部門への配転が一般的に採られつつある。大商社などで、本社の49部を25部に大幅削減し、非営業部門スタッフの4分の1（約300人）を営業部門へ配転のケースもみられる。

“商社冬の時代の再来”を警戒しての対処ではあろうが、必ずしも商社だけの問題ではなくなっている。自動車大手の工場閉鎖、中途採用中止、大紡績会社の自宅待機、子会社出向などはごく当たり前と化しつつある。一方、日本私立大学協会によれば、加盟230校のうち58校で計138人の学生が採用内定を取り消され、その該当企業は90社余に上るといふ。内定取り消しの理由は「景気見直しが読み切れず、予想外の業績不振に陥ってしまった」をはじめ「学生側の内定歩留まりが以外に高かった（水増し内定の反動）」というケースも少なくないようだ。このほか深刻な航空不況に悩む航空大手で、採用内定済みの新卒女子大生357人全員に、入社を3～5ヵ月延期する決定を通知している。例年は4～9月に順次入社させていたのを93年度は9～12月に延期するというものである。

こうした流れの背景にはほとんどの企業が大幅減益ないし赤字転落に陥っているのは日々の多くの報道にみられるところである。リストラの前途は多難というほかない。

（3月10日記、路材協・客員）

高性能溶着式路面標示用塗料

# ニッポリライオン



日本ポリエステル株式会社

本社 ☎530 大阪市北区芝田2-8-33（八谷ビル） ☎（06）372-7011（代）  
東京営業所 ☎105 東京都港区新橋3-11-8（第3兼坂ビル） ☎（03）3435-8760  
営業所 名古屋・広島・福岡・高松・仙台

# 日本ガラスビーズ協会

会長 大澤 照 男

東京都港区芝 3-3-10 タツノ第3ビル内 電話 03-3455-2321代

## ■会 員(ABC順)

### ブライト標識工業株式会社

大阪府高槻市富田丘町1-2

☎(0726)96-3115

### 岳南光機株式会社

静岡県駿東郡長泉町上土狩695

☎(0559)86-4484

### 東芝バロティーニ株式会社

東京都港区芝 3-3-10(タツノ第3ビル)

☎(03)3455-2321

### 株式会社ユニオン

大阪府枚方市大峰南町10-1

☎(0720)58-1351

# 「道」を究める総合技術。

経験、実績ナンバーワン。

アトムは道路標示のトータルメーカーです。

塗料部門、工事部門、機械部門、カラー舗装部門が  
一体となり、あらゆるニーズにお応えします。

 **アトム化学塗料株式会社**

本社/〒174 東京都板橋区舟渡 3-9-2 ☎03(3969)3111(代)  
支店/大阪 営業所/札幌・仙台・群馬・埼玉・名古屋・  
浜松・新潟・神戸・広島・福岡・沖縄

# 路面標示用塗料のJIS改正内容について

路面標示材協会 技術委員会

## 1. まえがき

JIS K 5665 (路面標示用塗料) は、道路の区画線、道路標示などに用いられる塗料に関する規格である。

この規格は、昭和26年(1951年)に制定されたJIS K 5491〔トラフィックペイント(常温用)〕、昭和46(1971年)に制定のJIS K 5665〔トラフィックペイント(溶着用)〕及び昭和40年制定の日本道路公団規格の3規格を統合し、常温用、加熱用、溶融用を含んだ統一規格JIS K 5665(トラフィックペイント)として昭和56年(1981年)に新たに制定されたものである。さらに、昭和62年(1987年)に見直しが行われ、名称及び内容の一部改正が行われて今日に至っている。

また、この規格の試験方法は、塗料の試験方法として一般的な規格であるJIS K 5400(塗料一般試験方法)を基本としているが、このJIS K 5400は、1990年に科学技術の進歩、需要の多様化、国際化に伴う国際規格との整合などに対応すべく大幅な改正が行われた。

さらに、自動車保有台数の増加、運転免許者数の増加、人口の高齢化、国民生活様式の変化などによる道路交通を取り巻く状況の変化が大きく、夜間の交通量の増大による交通事故が増加し、路面標示用塗料の夜間視認性の向上が望まれている。

このように、JIS K 5400の改正に伴う整合性や、視認性の向上に対する検討、さらに現行規格の内容の全体見直しが行われ、今回新たに「JIS K 5665-1992(路面標示用塗料)」が改正、発行された。

最高の品質 — 道路用塗料 — 最大の信頼

溶融タイプ：エバーライン，エバーラインDX

加熱タイプ：ロードライン7000

常温タイプ：ロードライン1000，2000，3000

樹脂薄層舗装材：ニッペーブ



Basic & New

日本ペイント

大阪市北区大淀北 2-1-2 〒553 ☎(06)458-1111 東京都品川区南品川 4-1-15 〒140 ☎(03)3474-1111



本稿では、路面標示用塗料のJIS改正について、さらに理解を深めていただくために、改良点を説明しながら路面標示用塗料の新規格について述べることにする。

## 2. 改正の主な内容

### 2.1 適用範囲

色は従来、白及び黄色としていたが、黄の色は、昭和53年6月の警察庁通達による“道路標示黄色”が今日まで公安委員会関係の道路標示において色基準とされており、実用上でも、この“道路標示黄色”は、昭和53年当初から今日まで“道路標示黄色見本”を作成して2年に1度の割合でこれを更新し、製造時の色相の管理及び施工時の色相の管理の色基準としている。最近はそれ以外の用途にも広く準用されて、ほとんど統一されてきている。

また、この“道路標示黄色”の色相は、一般的な黄色の色相領域より大きく外れており、“だいだい”又は“黄赤”とも呼ぶべき領域である。したがって、黄の色を色の三属性では5.5YR 6.5/12で表されるものであることが適用範囲に明示された。

### 2.2 種類

これまで、塗料を施工時の条件、ガラスビーズの含有量と使用方法、塗料の形状の三点によって種類を分け、表に示してきたが、今回、それらを各種類ごとに一つのまとめた表現にして規定し直した。

なお、1種と2種においては、施工時にガラスビーズを散布しない場合が非常に少ないことから、今回、ガラスビーズを散布しない場合を除外した。また、3種においては、夜間視認性の規定代用にガラスビーズ含有量をもってすること、及び高い視認性の塗料設計に対応できるようにするため、新たに、ガラスビーズ含有量25%以上のものを3号として設定した。

改正後の路面標示用塗料の種類を表1に示す。



世界の道はトアライナーがつくる

toapoint

道路標示用塗料

# トアライナー

東亜ペイント株式会社

本社／大阪市北区堂島浜2丁目1番29号(古河ビル)  
☎06(344)1371(大代) 〒530

支店／東京都中央区日本橋室町2丁目3番14号(古河ビル)  
☎03(3279)6461(大代) 〒103

表1 種類

種類	塗料の状態と施工の条件	
1 種	液状で、塗料中にガラスビーズを含まず、常温で施工する。	
2 種	液状で、塗料中にガラスビーズを含まず、加熱して施工する。	
3 種	1号	粉体状で、塗料中にガラスビーズを15～18%（質量%）含み、溶融して施工する。
	2号	粉体状で、塗料中にガラスビーズを20～23%（質量%）含み、溶融して施工する。
	3号	粉体状で、塗料中にガラスビーズを25%以上（質量%）含み、溶融して施工する。

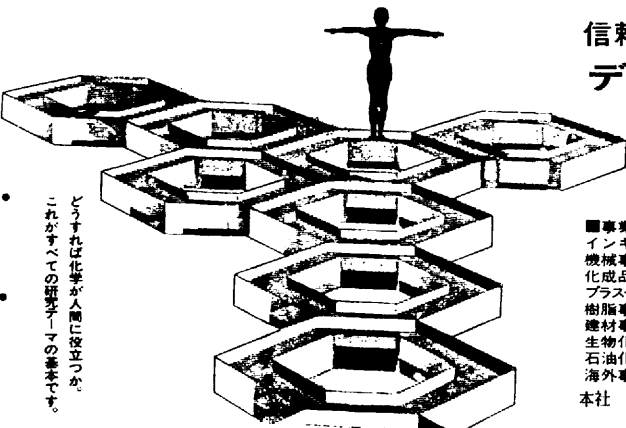
### 2.3 品質

品質を、路面標示用塗料と、これに混入するガラスビーズの二つについて従来は規定していたが、今回、後者は塗料用材料として別の項目に移した。

今回の改正において、品質項目における変更点を表2に示すが、3種に新たにガラスビーズ含有量が多い3号を設定し、また混入ガラスビーズの外観、形状も設定されたので、それらの経緯について簡単にその概要を述べる。

周知のとおり、車が夜間走行時に路面標示材を視認できるのは、塗料中に含有、または施工時に散布され塗面に固着したガラスビーズの再帰反射によるものである。特に、3種は塗料だけで再帰反射性能をもつので、ガラスビーズの含有量と反射性能について多くの時間をかけて審議された。

化学は人間化への学び。



信頼の  
**ディックライン**

<道路標示線>  
化成品事業部

**DIC**  
大日本インキ化学

墨事業部  
 インキ事業部  
 機械事業部  
 化成品事業部  
 プラスチック事業部  
 樹脂事業部  
 塗料事業部  
 生物化学事業部  
 石油化学事業部  
 海外事業部

本社 〒103 東京都中央区日本橋 3-7-20  
TEL (03)3272-4511

どうすれば化学が人間に役立つか、  
これがすべての研究者のテーマの本質です。

施工直後の夜間反射性は、施工時に散布されたガラスビーズの固着状態によって反射性能が左右されるという事実から、施工直後の反射性能について論じても塗料の性能とは全く相関性がない。しかし、一般的には、施工後の路面標示用塗料の再帰反射性能は、摩耗の進行に伴って低下し、それぞれの塗料のガラスビーズ含有量に見合った平行値に落ち着き、ある期間その値を保持する。従って塗料中に含有されているガラスビーズが塗面に露出することによって得られる反射性能（反射輝度）の平行値が規定されるならば、夜間の視認性に関して規格化ができる。

このようなことから、種々の実験を重ねたが、実用的な試験機器や試験条件が指定できないこと、また反射輝度値は、ガラスビーズ含有量が多いほど反射輝度値も高いという大枠の傾向をつかんだが、規格化できるまでには至らなかったことなどにより、従来どおりガラスビーズ含有量で反射性能を格付けすることとなった。そして、路面標示材の夜間視認性の向上の要望に対処すべく、今回新たにガラスビーズ含有量は、従来の1号、2号のほかに3号として25%以上のものを設け、より高視認性の塗料設計に対応できるようになった。

なお、上記1号、2号、3号間の再帰反射性能の格差付けをするには、使用するガラスビーズの品質が基本となるので十分に品質を確認する必要があり、例えば、自動車のヘッドライト光による再帰反射性能を十分に発揮するためには、ガラスビーズの形状は真球でなければならないので、今回、新たにJIS R 3301（路面標示塗料用ガラスビーズ）の品質内容のうち、塗料製造後にガラスビーズの外観、形状を直接確認することとなった。

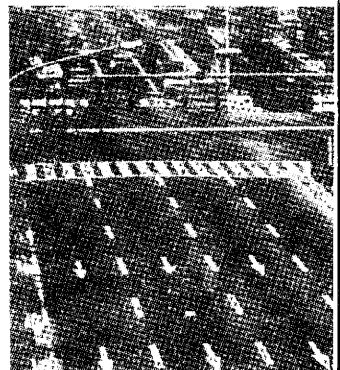
## 2.4 新・旧JIS品質項目の変更点对比

JIS改正に伴う新JISと旧JISの品質項目における変更点を対比表の形で表2に示す。

# 総合力でニーズにお応えする セキスイ道路標示材

- 溶融タイプのジスライン
- 感圧貼付シートのジスラインDX
- 加熱融着シートのジスラインS

道路標示材の専門メーカーとして  
セキスイは豊富な経験と技術で  
優れた製品を創り、交通安全に寄与しています。  
耐久性・耐摩耗性・鮮明さは高い評価をいただいています。



交通安全・環境保全に貢献する  
**積水樹脂株式会社**

本社  
〒530 大阪市北区西天満二丁目4番4号  
(堂島開電ビル6階) TEL06(365)3245

ジスライン

## 2.5 その他の改良点

品質上の主な改良点の他に、今回のJIS改正においては、試験方法や表示も一部改正がなされているので下記に示す。

- (a) 試験方法は、JIS K 5400の改正に伴って、新版のJIS K 5400（塗料一般試験方法）、JIS K 5407（塗料成分試験方法）、JIS K 5410（塗料用試験板）などの用語、項目番号、内容などにすべて修正した。
- (b) 1種、2種の場合、塗膜の外観及びにじみの試験は、塗膜厚を従来の100 $\mu$ mから200 $\mu$ mに変更した。
- (c) 3種の耐摩耗性試験の試験板作製方法に、従来の型枠による方法のほかに、SPCC板に3種用アプリケーションを用いて塗り付ける方法を加えた。
- (d) 圧縮強さの試験片の作製条件のうち、放置時間を18時間以上とした。
- (e) 耐水、耐アルカリ性の試験片の大きさ及び試験片の浸せき方法などをJIS K 5400に合わせた。
- (f) 耐候性の試験片としてのアスファルトブロック板の厚さを取り扱いやすくするため、30mmとした。
- (g) JIS全般における表示方法の改正方針に従い、表示項目を改めた。例えば、今回、種類の分け方、及び表1の変更によって、“施工時の条件”は削除し、また、3種3号においては、ガラスビーズの含有量を容器に表示することにした。

## 3. 路面標示用塗料の品質

今回新たに規定された路面標示用塗料の品質を1種及び2種は表3に、また、3種は表4に示す。

路面標示用塗料

# アズマライン



**アズマ** 株式会社

本社・工場 静岡県静岡市下川原3555番地  
☎ 054-258-5561

営業所 東京・大阪・静岡・北陸・東北・北海道・九州

#### 4. 今後の対応と適用の考え

- 4.1 塗料の性能表、試験成績表（公的機関の証明書を含む）などは、本年4月以後に新JISに基づくよう切り替える。
- 4.2 各発注機関の仕様書、規格などは、当該発注機関において今後、逐次変更されるものと判断しております。

#### 5. あとがき

今回の改正において特筆すべきことは、次のとおりではなからうか。

- 5.1 視認性重視の点で、例えば反射輝度値による規定ができないかなど、多くの実験も重ねて検討したが、ガラスビーズの散布を始めとする施工条件によって性能が左右されるので、塗料規格の中でその項目の品質を規定するには無理があるとの考えに至った。
- 5.2 然しながら、路面標示材の視認性を向上させて夜間の交通事故防止に役立たせるべく、より高視認性の塗料設計に対応できるよう、3種には従来の1号、2号のほかに、新たに“ガラスビーズ含有量が25%以上”のグレードを3号として設定した。

#### 付記（参考）

JIS K 5665の品質の規定に示された項目の試験に必要な試験板の材質、寸法及び枚数並びに試験日数について、3種の場合の状況を参考例として「付表」に示す。

（本稿の執筆は、アトム化学塗料(株)道路技術部長・路材協技術委員の増田真一氏）



## 神東塗料株式会社

シントーライナー（溶融型）

シントーライナー（常温型，加熱型）

S Pロード（すべり止め塗料）

本 社 〒661 尼崎市南塚口町6-10-73（TEL(06)429-6261）

東京本社 〒103 中央区八重洲1-7-20（八重洲口会館）（TEL(03)3281-3301）

表2 品質項目における変更点

項 目	種 類			
	1 種	2 種	3 種	備 考
密度 (20°C) g/cm <sup>3</sup>	従来どおり	従来どおり	2.3以下	“比重” から変更し、3種だけ 数値を変更した。た。
粘 度 (KU値)	70~100	従来どおり	—	“コンシステンシー” から名称 を変更し、1種を新設した。
作 業 性	削 除	—	—	塗装条件が特殊のため削除した。
粘 着 性	削 除	削 除	削 除	“タイヤ付着性” で代用がで きるため、削除した。
視感反射率	80以上	80以上	75以上	“45度0度拡散反射率” から名 称を変更した。
に じ み	視感反射率 比が0.90以 上	左と同じ	—	従来値の0.85以上を0.90以上 に変更した。

信頼のブランド **ボンライン**



**信号器材株式会社**

本 社 〒211 神奈川県川崎市中原区市の坪160  
TEL 044-411-2191 (代)

広島分工場 〒731-11 広島市安佐北区安佐町大字飯室字森城6864-18  
TEL 082-835-2512

営 業 所 東京・埼玉・千葉・群馬・静岡・名古屋・大阪  
・兵庫・九州・西東京・栃木・新潟・茨城

表2 品質項目における変更点(つづき)

項 目	種 類			
	1 種	2 種	3 種	備 考
耐 水 性	表現変更	左と同じ	—	浸せき液名を削除した。
耐アルカリ性	表現変更	左と同じ	左と同じ	浸せき液名を削除した。
加 熱 残 分	従来どおり	従来どおり	削 除	3種では意味がないので、削除した。
溶 剤 不 溶 物	削 除	削 除	—	塗料設計の幅を広げるため、削除した。
ガラスビーズ含有量 %	—	—	1号 15* 2号 20* 3号25以上	1号と2号は数値の表現を変更した。 3号を新設した。
ガラスビーズの外観、形状	—	—	新 設	品質確認のため、新設した。

# サンライン®

## 湘南化成株式会社

〒105 東京都港区芝2丁目18番4号  
TEL 03 (3451) 8046

表3 1種・2種の品質

項 目	種 類	
	1 種	2 種
容器の中での状態	かき混ぜたとき、堅い塊がなくて一様になること。	
密度 (20℃) g/cm <sup>3</sup>	1.3以上	
粘度 (KU値)	70~100	90~130
加熱安定性	塗膜の外観が正常であること。	
タイヤ付着性	15分後に塗膜がタイヤに付着しないこと。	10分後に塗膜がタイヤに付着しないこと。
隠ぺい率	白	0.97以上
	黄	0.80以上
視感反射率 (拡散反射率) (白に限る。)	80以上	



キクテックは全国ネットのサービス網を通じ、美しく統一のとれた、安全な道路づくりに貢献するために、より豊かな公共環境を表現する企業として、21世紀への飛躍をめざします。

公共環境を表現する  
株式会社キクテック

本 社 〒457 名古屋市南区加福本通1-26  
TEL 052-611-0680(代) FAX 613-3934

路面標示用塗料 **キクスイイン**(溶融用)・**キクスイ**ペイント(常温用・加熱用)



表3 1種・2種の品質(つづき)

項目		種類	
		1種	2種
にじみ	白	アスファルトフェルト上の塗面の視感反射率が70以上であり、視感反射率比が0.90以上であること。	
	黄	視感反射率比が0.90以上であること。	
耐摩耗性(100回転について) mg		500以下	
耐水性		24時間浸したとき異常がないこと。	
耐アルカリ性		18時間アルカリに浸しても異常がないこと。	
加熱残分	%	60以上	65以上
ガラスビーズ付着性		ガラスビーズが塗膜にむらなく付着すること。	
ガラスビーズ固着性		90以上	
	%		

四半世紀の実績と安定した高品質で定評の

**ラインファルト**® LINEPHALT

**大崎工業株式会社**

大阪府堺市上83番地 〒593  
TEL 0722-73-1261(代表)

東京都大田区本羽田3丁目24番9号 〒144  
TEL 03-3743-5061(代表)

表4 3種の品質

項目	種類		
	3種		
	1号	2号	3号
密度 (20℃) g/cm <sup>3</sup>	2.3以下		
軟化点 ℃	80以上		
塗膜の外観	塗膜の外観が正常であること。		
タイヤ付着性	3分後に塗膜がタイヤに付着しないこと。		
視感反射率 (拡散反射率) (白に限る。)	75以上		
黄色度 (白に限る。)	0～0.1		
耐摩耗性(100回転について) mg	200以下		
圧縮強さ kN/cm <sup>2</sup> {kgf/cm <sup>2</sup> }	1.177 {120} 以上		
耐アルカリ性	18時間アルカリに浸しても異常がないこと。		
ガラスビーズの含有量 質量%	15 <sup>+3</sup>	20 <sup>+3</sup>	25以上
ガラスビーズの外観、形状	球形の粒子であって、だ円、鋭角、不透明、異物、粒子間の融着などの欠点をもつものの総計が20% (個数%) 以下であること。		
耐候性	見本品と比べて、12ヶ月の試験で割れ、はがれ及び色の変化の程度が大きくないこと。		

付 表 路面標示用塗料3種の場合

項目 番号	項目	試験板					試験日数(日)							
		材質	寸法(mm)	枚数(枚)	1	2	3	4	5					
6.4	密度	—	—	—	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
6.7	軟化点	—	—	—	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
6.8	塗膜の外観	アルミニウム板	150×70×1.5	1	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
6.9	タイヤ付着性	銅板	300×150×1.6	1	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
6.11	視感反射率	アルミニウム板	150×70×1.5	1	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
6.13	黄色度	アルミニウム板	150×70×1.5	1	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
6.14	耐摩耗性	—	—	3	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
6.15	圧縮強さ	—	—	3	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
6.17	耐アルカリ性	—	—	原状試験片1 試験片 2	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
6.21	ガラスビーズの含有量	—	—	—	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
6.22	ガラスビーズの外観形状	—	—	—	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
6.23	耐候性	アスファルトブロック	180×180×30	試験・見本品 計6	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×

備考 1. 記号の説明 ×：試料の採取，○：塗付け，◎：判定，⊖：放置，⊕：加熱，⊖→：試験片の共用，△：その他の操作  
 2. 試験日数欄の数字は、時間(h)を示す。

## 事務局便り

1. 日本ポリエステル㈱の理事は、真藤英完氏から取締役道路公園事業部長の梶川郁夫氏へ変更となりました。(3月)
2. 路面標示用塗料のJ I S K 5 6 6 5 -1992 (改正) が2月に出版され、平成5年度にはその適用がなされるため、試験成績書ほかの準備仕上げが会員各社で3月中に終わる予定です。
3. 会員会社東亜ペイント㈱は、来る4月1日から「株式会社トウペ」に社名が変更されます。
4. 今年に入ってから会議状況は次のとおりです。

○技術委員会(協会事務所)平成5年1月20日 15時～17時

1. 経過報告
2. J I S改正に伴う諸準備
3. J I S内容解説の件(会報関係)
4. 黄色相互チェックの件

○業務委員会(協会事務所)平成5年1月22日 15時～17時

1. 経過報告
2. 月次生産の件
3. 年間統計の件
4. J I S改正に伴う諸準備
5. 黄色相互チェックの件

○理事会(協会事務所)平成5年1月26日 15時～17時

1. 経過報告
2. 年間統計の件
3. 関係法令の連絡
4. 品質調査の件

○技術委員会(協会事務所)平成5年2月23日 13時30分～16時

1. 改正J I Sの内容に関する件
2. 会報原稿の件
3. 研修会講師の件

## 余 滴

これまで何度も述べてますように、今回の改正J I Sは、J I S K 5 4 0 0 (塗料一般試験方法)の大改正に整合させた経過もあって、用語、試験項目のほかに、いわば中規模改正がなされたものであり、この会報本号に、技術委員会まとめの内容説明を掲載することにしました。関係各方面の方々のご一読をお願いします。

本号で、この会報も遂に80号となりましたが、これも皆様方のご支援・ご協力によるものと改めて感謝致します。